

はじめに

情報教育研修課では、平成15年度から「児童生徒の発達段階に応じた情報活用能力到達目標に関する研究」を主題に調査研究を進めてきた。県内の小・中・高等学校等へ発達段階に応じた情報活用能力到達目標(例)(以下、到達目標(例)という。)を示すことにより、各学校段階での情報教育に関する全体計画や指導計画、シラバスの作成の在り方及び体系的な情報教育の推進の一助に資するためである。

小・中学校の到達目標(例)については当センター研究紀要第109号(平成17年3月刊行)にまとめてあるので、今回の紀要では、主に高等学校の到達目標(例)に関する内容を中心に述べることにする。なお、各学校においては、二つの紀要を参考にし、今後も情報教育の推進に役立てていただきたい。

これまでの4年間の研究経過は次のとおりである。

平成15年度	<ol style="list-style-type: none">1 各教科の教科書に示されている情報教育に関する指導内容の研究2 県内の公立小・中学校における情報教育に関する実態調査の実施及び現状と課題の把握3 実態調査に基づく、各学校段階における具体的指導項目の到達時点の明確化及び到達目標(例)の検討
	
平成16年度	<ol style="list-style-type: none">1 小・中学校の到達目標(例)の提示及び指導の在り方についての具体的考察2 到達目標(例)に基づく、具体的な全体計画(例)や年間指導計画(例)の提示及び各教科の主な指導内容と到達目標(例)との関連の明確化3 到達目標(例)に基づく実証授業の実施と到達目標(例)の妥当性の検証 【研究紀要第109号(平成17年3月刊行)を参照】
	
平成17年度	<ol style="list-style-type: none">1 県内全公立高等学校における情報教育に関する実態調査の実施及び現状と課題の把握2 実態調査に基づいた具体的指導項目の到達すべき時点の明確化及び高等学校段階の到達目標(例)の検討3 小・中学校の到達目標(例)に基づく実証授業の実施と到達目標(例)の妥当性の検証
	
平成18年度	<ol style="list-style-type: none">1 高等学校の普通教育に関する教科「情報」(以下、普通教科「情報」という。)を修了した時点で備えるべき到達目標(例)の提示及び指導の在り方についての具体的考察2 到達目標(例)に基づいた、具体的な全体計画(例)とシラバス(例)の提示3 小・中学校及び高等学校の到達目標(例)に基づく実証授業の実施及び到達目標(例)の妥当性の検証